

Goodbye. Perio Project

親の手が離れる前に 知っておきたい 歯周病のハナシ

茨城県の牛久第二小学校では年に一度、PTA主催の親子教室が行なわれます。

保護者が学校に来て、子どもたちと一緒に何かを勉強したり体験したりするのです。

今年6月に行なわれた小学5年生の親子教室では、

歯周病について学ぶグッペリ活動が行なわれました！

ただ話を聞いて終わりではなく、実際に知識を身につけ、家でも実践できるように。

グッペリメンバーの工夫によって、大盛り上がりの教室になったようです。

グッペリ活動 in 牛久第二小学校

Goodbye.
Perio Project

親子教室の流れ

講義

お口の2大トラブル
(むし歯・歯周病)について学ぼう

○×クイズ
○×クイズ
子ども向け
大人向け



まとめ <

実習 <

カレンダーで習慣に!

「細菌って怖い!」「毎日ケアしないといけないんだ」
最後に感想を聞くと、子どもたちからはこんな返事が返ってきました。ここまで理解してもらえて、グッペリメンバーも感無量。
保護者のみなさんからも、「そろそろ親の話を聞かなくなる時期なので、プロの方から教えてもらえると助かります」とお礼を言っていただけました。
さらに子どもたちが毎日歯ぐきをケアする習慣がつくように、「習慣化カレンダー」が渡され、すべてのイベントが終了です!

毎日続けることが大切! これから習慣にしていこうね♪

習慣化カレンダー

実際にフロスを通してみよう!

グッペリメンバーをお手本にしながら、実際にフロスを指に巻いていきます。
「うまくできないので、見てもらっていいですか?」と声をかけてくれる保護者の方が多く、「ちゃんと身につけよう!」という意識が強く感じられました。



歯ブラシでは届かない歯をデンタルフロスで取り除こう!

○×クイズ
○×クイズ
親子でフロスの練習

歯周病のニオイを嗅いでみよう!

歯周病のニオイを再現したPシューを嗅いでみます。「くさい!」と顔をしかめる子や、「おじちゃんのニオイがする~」と思い出す子。なかにはハンカチで鼻を押さえて、断固として嗅がない子もいました(笑)。



むし歯も歯周病も原因は細菌!

○×クイズ
○×クイズ
親子全員

歯と歯ぐきはどうなっちゃうの?

グッペリマルモを使い、実際歯周病になると歯や歯ぐきの状態がどうなるのかチェックします。模型を触った子は、「キモ!」「気持ち悪!」と歯ぐきのやわらかさに衝撃。また、大臼歯に黄色いブラークがべつりついていることにも、ショックを受けたようです。

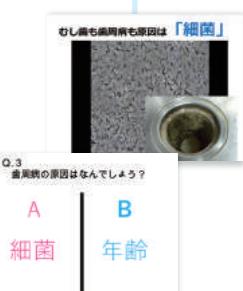


歯周病の状態を知ろう!

○×クイズ
○×クイズ
グッペリマルモ前歯部&臼歯部

OXクイズでお口の2大トラブルについて学ぼう!

全員が楽しんで参加できるイベントとして、メインで行なわれたのが○×クイズ!
「歯周病菌のエサとなるものはどっち?」
A. 血 B. 歯ぐきの肉
「歯周病菌が嫌いなものはどっち?」
A. 歯ブラシ B. 空気
みなさん「自分の口ってどうだったっけ?」と想像しながら、正解と思われるほうに移動。答えを聞いて、「そうだったんだ~」「知らなかった!」と、喜一憂していました。



主催者 / 栗澤 華奈子さん

反抗期が始まる前に知れてよかったです!

今回歯周病についての親子活動を企画してくれたのは、こちらの小学校にお子さんを通わせている栗澤華奈子さん。どうしてグッペリに声をかけてくれたのか、聞いてみました!

Goodbye Perio Project
トの存在は、仕事の関係で知っていました。なのでグッペリなら何かしてくれた。そこでうちの子も歯周病になってしまった。でも、と少し相談してみたんです。すると「ぜひ活動させてください」という話になつて。親子教室の日にイベントすることになりました。当 日までどうなるか不安でしたが、みなさんすごく反応がよかったです。クイズをしたり、実習したり。飽きさせない構成になっていたので、子どもも大人も楽しんでいたのがわかりました。

さらにうれしかったのが、終わってから保護者の方にたくさん声をかけてもらつたこと! 「反抗期が始まる前に知れてよかったです!」「急いでフロス買って来ました。この活動をきっかけに、子どもたちにも両親にも、そして先生にも歯周病予防に興味を持つていたらいいなあと思います。